

令和2年

11月29日(日)

14時開演 (13時30分開場)

出演:山本章弘 他
照明デザイン:藤本隆行

【料金】

一般前売 5,000円 一般当日 6,000円

【チケット取扱い】

山本能楽堂HP <http://noh-theater.com>

TEL 06-6943-9454

しん 男 によ 女 ぎょう 狂 鬼

神 男 女 狂 鬼



〈養老〉



〈敦盛〉



〈井筒〉



〈玉鬘〉



〈土蜘蛛〉

【会場】 山本能楽堂 (国登録有形文化財)

5種類の能をハイライトで上演する能公演

江戸時代に能は、1日かけて五種類の演目が上演され、神・男・女・狂・鬼と演じる順番が決まっていました。

「翁」から始まり、朝の光の中で初番目物である脇能が、そして二番目ものの修羅物、お屋になると女性がシテの三番目物の鬘物、午後には四番目物である雑物が、そして、夕闇迫る頃には、切能物として五番目物が演じられました。

LED照明デザインの演出による光の移ろいの中、日の出から日没にかけて上演された五番立ての能をダイジェストでご覧いただき、一度に様々な能の魅力をお楽しみいただけます。



ようろう 〈養老〉

美濃国本巢郡に霊泉が湧き、雄略天皇の勅使が遣わされ、霊泉を見つけた親子に、誹われを聞き、孝行の徳によって、霊泉が湧き出し、親の長命をもたらしたのを、聖代の奇跡であるとして、平和な御代の長久を寿ぐ。養老で親子がみつけたのは「薬の水」。酒のことを示唆している。七賢人や曲水の宴など、めでたい酒の伝承を盛り込み、養老の霊水が、澄んだ美しい酒であると印象付けている。



あつもり 〈敦盛〉

16歳で花の命を散らし、戦死した敦盛への同情と、彼が、日頃、音楽を好み笛の名手であり、討死を前に舞ったことから、歌舞的な要素に重点をおいた修羅物である。可憐で悲痛な世阿弥作の能。



いづつ 〈井筒〉

井筒の女のつましい恋物語を素材とし、世阿弥が志向した「幽玄の美学」がもっとも純度高く結晶した能。紀有常の娘の業平への「思い」、詩的に純化された「思慕」と「懐旧」を、流麗な文章と、巧妙な節付けで、全曲を通じて秋の夜の寂寥たる古寺の情緒と、清純な恋慕の澄み切った静けさが描かれている。



たまかすら 〈玉鬘〉

「源氏物語 玉鬘の巻」を素材に創作してあるが、後場に描かれるような激しい恋に身を焦がす様子は描かれていない。玉鬘の霊が現れ、死後にまで続く、恋の妄想による、寄り辺なき執心の長き闇路を表す。「源氏物語」の中の女性の主人公をシテにした能がいくつかあるが、現身の人間ではなく、霊が狂乱してカケリをまうのは異色である。



つちぐも 〈土蜘蛛〉

病床の頼光を襲う怪しい僧。頼光は手元にあった名刀で一命を取りとめる。護衛の家来が残された血の跡を追って山中に入ると塚があり、中から土蜘蛛の精が現れ千筋の蜘蛛の糸を投げかけ襲ってくる。能の中で最もダイナミックでスペクタクルな人気曲。

※演目ならびに出演者は都合により変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

山本能楽堂では、下記対策を行っております。ご不便おかけしますが、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

- ・客席数は、大阪府 感染拡大予防にかかる標準的対策に準じており、大幅に減っています。必ず、ご予約の上、ご来場ください。
- ・咳、体調不良や検温(非接触式体温計)で37.5℃以上の発熱があった場合は入場をお断りさせていただきます。
- ・咳エチケット、マスク着用、手洗いや手指消毒をお願いします。
- ・受付台に、透明ビニールカーテンの設置、スタッフはマスク着用をしています。
- ・会場内は、空気除菌機、消毒液を設置しています。
- ・ご来場された際、大阪府コロナ追跡システムの登録をお願いします。

入場券

- ◆一般前売 5,000円
- ◆一般当日 6,000円

チケット取扱い

山本能楽堂

ホームページ <http://noh-theater.com>

TEL 06-6943-9454 (平日10時~17時、土日祝休み)

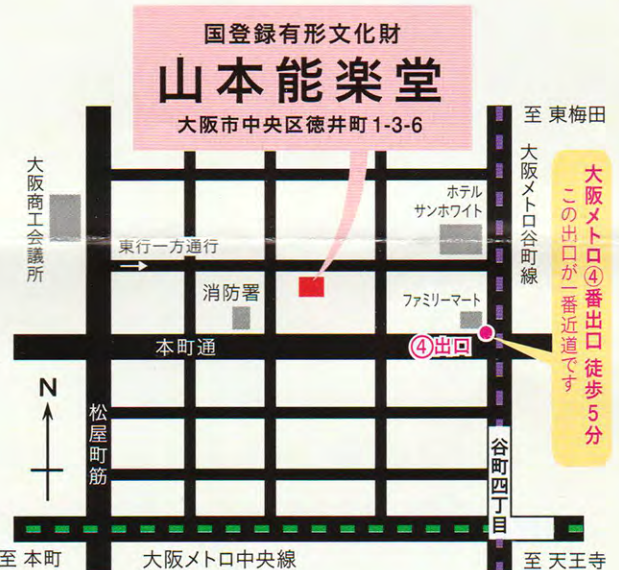
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、客席数を減らしています。ご予約されてからのご来場をお願いいたします。満員の際は、ご入場をお断りすることがあります。

主催・お問い合わせ

公益財団法人 山本能楽堂

TEL 06-6943-9454

FAX 06-6942-5744



大阪メトロ谷町線・中央線「谷町四丁目駅」4番出口より谷町筋に沿って北へ、1筋目(ホテルサンホワイト)手前を左折。1筋越えてすぐ左手。徒歩約5分。

主催：公益財団法人 山本能楽堂

助成：文化庁文化芸術振興費補助金

(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人 日本芸術文化振興会

